

平成 17 年 3 月 28 日

第 15 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と谷田委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

3月10日開催の第18回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

あわせて、3月26日開催の第1回流出解析ワーキングチーム会議において、川谷委員が主査に、畑委員が副主査に選任された旨の報告があった。

3 治水計画の詳細検討

(1) 確率雨量・計画対象降雨の設定(継続)

対象降雨等に関する伊藤委員、岡田委員及び谷田委員の意見に対し、河川管理者から説明があった。

対象降雨の設定等については、流出解析の検討を踏まえ、基本高水を算定する時に再度協議することが確認された。

(2) 流出解析ワーキングチームからの報告

川谷委員(チーム主査)から、第1回会議の協議結果(進め方、作業内容)について報告があり、今後、ワーキングチームにおいて、次の作業を行うことが確認された。

「流出モデル」の選択のための資料作成

「流出解析(モデル定数の同定)」に関わる検討

「流出予測」に関わる検討

また、ワーキングチームの役割と運営について、以下の点が確認された。

ワーキングチームは複数の選択肢を示し、選択は委員会で行う。

可能であれば、各選択肢についてワーキングチームで評価する。

ワーキングチームで用いられた資料は基本的に公開する。

4 ワーキンググループの進め方

各ワーキンググループの作業項目の相互関係を示す概念図について、佐々木委員から、提案(説明)があった。今後の進め方等については、再度運営委員会で協議することが確認された。

5 その他

第16回委員会は、平成17年4月18日(月)13:30から、アピアホールで開催する。

第19回委員会は、平成17年6月20日(月)18:00から開催する。